

米国ハーバード大学との学術連携（3）

立正大学は平成23年11月、ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所（Edwin O. Reischauer Institute of Japanese Studies）と学術協定を締結いたしました。日本と中国の歴史・文化の研究者でありながら1960年代には日本駐在大使も務めた故・ライシャワー教授の名を冠する当研究所は、学部間の垣根を越えてあらゆる分野の専門家が叡智を結集し、米国における日本研究を牽引しています。昨年の東日本大震災に当たり、いち早く資料収集に動きデジタル・アーカイブを構築したのも当研究所でした。

この学術交流協定により両大学双方の学術的進展が期待されます。両大学が相互に教員・大学院生を客員研究員として受け入れ研究推進の便宜を図ります。またハーバード大学には仏教を見直そうという機運が見られ、本学部も資料提供・教育支援等の協力をする用意があります。そのテストケースとして昨年9月に本学部教授による出張講義を行ないました（既報）。

なお、両大学間の学術協定の締結には、本学仏教学部が中心的役割を果たしたことを一言申し添えておきましょう。本学部は以前ハーバード燕京図書館収蔵図書目録作成に協力し、これを機縁としてハーバード神学校、世界宗教研究センター、サンスクリット・インド学科、東アジア言語文明学科等の研究者と交流してまいりました。そして多くのありがたい御縁をいただき学術協定という実が結ばれました。この実の種を芽吹かせようという志ある方々が本学に集い来られますことを期待いたします。



震災復興に関する公開討論会の模様
(2011年9月16日 ライシャワー研究所講堂)

立正大学仏教学部で学びませんか？ —今後の日程—

◎ AO 入試

—平成24年度 AO 入試では、宗学科31名、仏教学科11名の宗門子弟・一般学生を受け入れました。—

「将来日蓮宗僧侶として歩むため、宗学科に入って日蓮教学を学ぶ！」

「世界の宗教文化や仏教思想を学びたい！」

「日本や世界の文化を深く理解し、調和的世界の在り方を模索したい！」あるいは、

「仏像彫刻にもチャレンジしたい！」といったような明確な目的意識を持った受験生の応募を待っています。

AO 入試では、受験生の個性的な才能（資格、リーダーシップ）や高校時代の課外活動（スポーツ・ボランティア活動）の経験を高く評価し、

事前説明会・面談（必須）→ エントリー → 書類の審査（課題レポート含む）→ 面接試験により、合否を決定します。

大崎・熊谷の両キャンパスで開催する事前説明会のほかに、各地で、入試の説明と事前面談を兼ねた地方説明会を実施しています（7月下旬）。本年度の地方会場は、札幌、仙台、大阪、岡山、福岡、新潟となります。

6月中旬に『AO 入試要項』を発表する予定です。入手希望の方は仏教学部事務室までご連絡下さい。

◎平成24年度のオープンキャンパス（学内見学会）開催日 高校1・2年生の参加も歓迎します。

スタート！オープンキャンパス 大崎・熊谷校舎 同時開催 6月10日（日）

夏のオープンキャンパス 大崎校舎：7月16日（月・祝）、8月18日（土）、8月19日（日）、

熊谷校舎：8月5日（日）、8月25日（土）

★7月と8月のオープンキャンパスでは、AO 入試の説明会と個別相談会を実施します。

8月の大崎校舎のオープンキャンパスは、2日間連続（土・日曜日）で開催します。両日とも学部専用ブースが用意され、大学生活のあれこれを在學生に聞くことができます。大学の雰囲気を存分に味わってください。